

# 豊野地区住民自治協議会だより

第 29 号

平成 26 年 12 月 1 日 発行者: 豊野地区住民自治協議会  
事務局(豊野支所内) TEL 217-6638 FAX 257-4776 メール toyono@valley.ne.jp

## 「活き生き豊野みんなでトーク」を開催しました

10月22日(金)、かがやきひろば豊野において、加藤長野市長を迎えて、「活き生き豊野みんなでトーク」を開催しました。提案議題は、『安心・安全のまちづくりについて』と題し「河川整備状況について」及び「農業用水の役割変化と対策について」という内容でした。

議題の提案者である豊野区の高橋区長による説明と、市の関係部局長による回答がありました。豊野地区の「水」に関する課題を、水系図や写真などの資料を使ったスライドにあわせて説明していただき、大変理解しやすい内容でした。

長野市からも、自由討議で要望のあった、現在使用不可能となっている日影水門への道路復旧について、早急に対応するという回答をいただき、豊野地区にとって有意義な会議であったと思います。



## 豊野百景 事業報告

<豊野百景の配布先>

豊野地区全家庭	3,190部
豊野地区内学校関係	40部
行政、公共機関、図書館など	140部
有料配布	130部
合計	3,500部

(当初3,400部の予定でしたが、100部増刷しました。)

<会計(中間)>

収入

項目	金額(円)
やる気支援補助金	1,000,000
自己資金	597,670
有料配布	68,100
雑収入(利息)	42
合計	1,665,812

支出

項目	金額(円)
印刷・製本費	1,620,000
展示用写真(4切)	35,000
消耗品	3,672
通信運搬費	7,140
	1,665,812

なお、「豊野百景」事業について、11月5日に開催された長野市の「住民活動フォーラム」発表会で、「第1回豊野百景めぐり」の実施、豊野町文化祭での「豊野百景原画展」の開催を含め、経過と成果を発表しました。

## 豊野百景をめぐる会

10月18日（土）、好天に恵まれた中、第1回「豊野百景めぐり」が開催されました。今回は、豊野地区の南西部に位置する「南郷」の9か所をめぐりました。募集定員を大きく超える35名の方が参加され、お持ちになった写真集と風景とを見比べながら、みなさん思い思いのペースで百景めぐりを満喫されました。



## 豊野百景原画展

11月3日（月・祝）に行われた文化祭で、「豊野百景原画展」が開催されました。大きく引き伸ばされたありのままの原画は写真集とはまた違った趣があり、訪れた方の目を楽しませていました。

なお、この原画は風景が撮影された各地区へお配りすることになっています。今後は、各区の文化祭で掲示したり集会所などに展示しながら、地域への愛着をはぐくんでほしいと思います。



## 部会活動の紹介

### 〈青少年育成部会〉

### 蟹沢地区子ども育成会

7月6日（日）、蟹沢育成会主催の魚つかもう大会に子どもを連れて参加させていただきました。その日は午前中、小学生対象のゆたかのドッジボール大会があり、午前はドッジ、家でお昼ご飯、午後は魚つかめと蟹沢区の子どもたちは盛りだくさんの一日になりました。

天気はさほど暑くない好天気で公園に行ったら、もう今か今かと待ちわびる子どもたち、役員さんのあいさつの後、保育園児からの魚つかめ、いけすの中に足を踏み入れ、ニジマスを手で移した瞬間、キャーキャー喜びの歓声が。ヌルヌルしている魚にびっくりして止まってしまう子ども、はたまた自分が魚になったかのように全身ずぶ濡れの子ども。どの子も楽しく、低学年、高学年になれば、中には片手でつかむ子どももいて、そのたびにいけすに魚を放つのに成長も垣間見えた瞬間でした。

また、魚の捕れなかった小さい子どもに、自分が捕った魚をあげたり、大きな子の優しさも見ることができました。

こんな経験を通して、大きい子は小さい子に自然と親切に出来たりすることがとても大事な



ことだなあと思いました。また、魚をその場で串刺しにさせていただき炭火で焼いたものを食べることもできて骨なんてなんのその、美味しく頂きました。

役員の皆様には、朝から、いけすの用意、魚の手配、魚さばき、炭火おこし等、この魚つかめのためにご尽力いただいて、おかげでこちらも楽しませていただき誠に有難うございました。

## 〈青少年育成部会〉

## 豊野南地区子ども育成会

平成 26 年 7 月 13 日（日）、豊野南地区子ども育成会で毎年恒例となりましたファミリーレクリエーション大会を、木島平『やまびこの丘公園』で行ないました。

公園に着き子供たち対象で魚のつかみどり体験を始めました。びしょびしょになりながらも、あっという間に魚を捕り終えてしまい、炭火焼で食べようと準備していましたが、魚をさばくのが間にあわないほどみなさんの協力で美味しくいただく事ができました。その後はバーベキューをして公園内でたくさん遊びました。

皆さんと楽しい思い出ができました。



## 〈女性部会〉 今宵(音に)酔い(心に)良いコンサート



女性部会では9月27日（土）、柳原寺さんの境内を会場に二胡コンサートを開催しました。

長野市出身の若き二胡奏者：高山賢人さんは、10歳から独学で二胡を学び、先ごろメジャーデビューした新鋭です。黄昏時の二胡の音色は、空気と共に心をも振るわせ、しばし日常を忘れさせてくれました。

二胡で表現する馬のいななき、鳥のさえずり、風のそよぎ。共に口ずさめる童謡からクラシックまで演奏するレパートリーの広さ。演奏の巧みさと共に礼儀正しく観客を大切にする姿勢にも酔いしれたひと時でした。

どこからか伝わってくる梵鐘の響き、巢へ

帰る鳥の鳴き声など、自然の音響効果の中、100人余りが音に酔いしれ、疲れた心身に良いコンサートになりました。

ご参加いただいた皆様、快く会場をお貸しくださった柳原寺さん、ありがとうございました。

## 〈女性部会〉 加藤さゆり副知事後援会

「とよの白バラ会」では10月25日（土）に加藤さゆり副知事をお招きし、講演会と懇談会を開催しました。

加藤副知事は長野県で初めての女性副知事です。長く男女共同参画を推進する仕事に携わられた経験から「女性の力で信州を元気に」と題して、広く女性の権利や力について話してくださいました。



「今日、ご主人の食事を用意して参加された方はいますか？ ご主人の食事はご主人が用意していいのですよ！」との問いかけは「机上で共同参画を語るのは簡単だが、卓上で共同参画を実践するのはなかなか大変だ」と実感したエピソードでした。

参加者からは、信州を元気にするには、まず豊野の女性が元気にならなければとの声が上がっていました。

少人数だったからこそ、本音が出、我が家や地域を振り返る機会になりました。



## 豊野温泉りんごの湯様から

### ご寄付をいただきました

この度、豊野温泉りんごの湯様からのご厚意で、りんごの湯 10 周年記念感謝祭バザー売上金を豊野地区住民自治協議会へ寄付していただきました。

心より御礼申し上げます。ありがとうございました。



## ご参加ください

### 第 10 回 人権をみとめあう住民のつどい

日時 平成 26 年 12 月 6 日 (土) 午後 1 時 30 分

会場 長野市立豊野公民館 講堂

#### プログラム

##### アトラクション

「木の葉笛」の演奏 坂口 勇一 さん

##### 実践発表

「みんなで学んだ講演会 (聴導犬について)」  
豊野西小学校児童の皆さん

##### 講演

「保護観察対象者・刑務所出所者等の人権」  
長野保護観察所

統括保護観察官 五十嵐 則夫さん

主催 豊野地区住民自治協議会 人権教育部会

## 『赤い羽根共同募金』結果報告

赤い羽根共同募金 2,064,350 円

10 月にお願いいたしました『赤い羽根共同募金』が上記の結果になりましたので報告いたします。皆さまのお心遣い、心より感謝し御礼申し上げます。